



# さとやま通信 <Vol.96>

sa to ya ma つう しん

～「学研木津北地区」というのは鹿背山の里山のこと  
里山活動を楽しみながら、里山再生に取り組んでいます～

## 第9回「プチ里山農業体験」(4回シリーズ)

緑豊かな里山で、昔懐かしい農業体験を楽しんでみませんか。

### 内・時

- ①田植え 6月12日(土) 午前10時～午後3時
- ②稲刈り 10月16日(土) 午前10時～午後3時
- ③脱穀 11月13日(土) 午前10時～午後3時
- ④餅つき 12月18日(土) 午前10時～午後1時

**所** 鹿背山倶楽部活動地(鹿背山中切) ※参加者には地図を送付します。

**対** 小学生以上の子どもがおり、4回通して参加できる家族

**定** 約20人(先着)

※初めて参加する家族を優先します。

**¥** 3,000円/家族(4回分、ボランティア傷害保険代を含む)

④を除き、参加当日は昼食を準備ください。

④は別途500円/家族(お餅代)が必要です。

**申** 5月12日までに代表者(保護者)の住所、氏名、電話番号、参加者全員の氏名、年齢、続柄をメールで鹿背山倶楽部(✉kaseyamaclub@gmail.com)へ。

**他** ・各回ごとの申込みはできません。

・参加の可否は後日、代表者に連絡します。

・畑作の様子次第ですが、野菜の収穫も予定しています。



## 鹿背山倶楽部 会員募集

里山林の再生を目指して異常繁殖した竹の伐採、雑木や果樹の植栽や下草刈り、古代米の栽培、季節の野菜づくり、シイタケ栽培、自然観察のモニタリングなどの活動を毎週土曜日におこなっています。初めての方や1日体験も大歓迎です。

**問** 鹿背山倶楽部 ✉kaseyamaclub@gmail.com

## 毎年5月22日は、国連が定めた「国際生物多様性の日」です

生物多様性とは、生き物が暮らす環境が様々にあり、その中で多種多様な生き物がお互いつながり影響しあって、個性豊かに生命を育んでいることです。

私たちの暮らしは、生き物がもたらす恵みに支えられています。未来の世代にも受け継げるように、一人ひとりができることを考えてみませんか。

例えば、

- ・地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。
- ・自然の中に出かけ、動物園、水族館や植物園などを訪ね、自然や生き物に触れます。
- ・自然のすばらしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。
- ・生き物や自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に参加します。
- ・エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買います。

## 里山へGO！(里山活動に参加してみよう)

鹿背山で活動する団体の里山活動を体験してみたい方は、都市計画課に連絡ください。

都市計画課 ☎75-1222 ✉tokei@city.kizugawa.lg.jp